

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	スキルアップに向けた指導を実施しているが、成果を感じる程に充実していない。	介護の知識や技術を現場の中で指導し、問題発生時における職員個々の判断力を一定のレベルで身につける。	日々の利用者との関わりで必要なスキルについての指導、問題発生時における報連相及び判断力を養う為の指導、職員同士の連携についての指導を実施する。	12ヶ月
2	27	記録について職員の能力が不十分であり、伝達する場面に課題がある。	日々の業務の中で記録に関する指導を続けながら実践を繰り返し、全ての職員が記録についての重要性を理解できる。	ケース記録の書き方、報告書等の書き方を指導する。事例を用いながら個別の能力に合わせた指導方法で行う。	12ヶ月
3	34	子供たちと触れ合う機会が少ない。	子供たちの元気な姿に触れることで、利用者様の笑顔や活力を増やす。	他法人の事業所や包括等と連携を図り、交流の機会を持てるよう働きかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。